

## 反射炉に感慨

2015年7月8日には、「明治日本の

▽：「鉄の精錬など 産業革命遺産 製鉄に使われる反射炉を ・製鋼、造船、石炭1から作るテレビ番 産業」として、8県組がある。鉄の業界 11市に立地する23件に在る身として、反 の産業遺産が一括で 射炉の製造工程や作 ユネスコの世界遺産 業などを食い入るよ に登録された。

うに見ている自分が 録された鹿児島市に いる」と話すのは、 換気部材メーカーの ある集成館には反射 ハウゼコの神戸睦史 炉の跡地がある。鹿



## 遊歩道

児島は、  
自分が大  
学卒業後  
に就職し  
た企業の  
初めての

社長。

配属先。長年住み慣

▽：日本の反射炉は 配属当時、反射炉跡 江戸時代に静岡県や 鹿児島県などで作ら されたのが始まり。そ 史を肌で感じるこ の後、鉄製の大砲の ができた」という。 製造など鉄の精錬だ 「その反射炉をテレ けでなく、銅の精錬 ビ番組で鋳造などし やアルミニウムの融 て作るのを見ると20 解炉としても使用さ 代に訪れた反射炉跡 れ、いまなお稼働し を思い出し、また足 ている反射炉もあ を運んでみようと思 える。その功績もあり、 う」と感慨深い様子。